



広島市女性団体連絡会議 広報紙

第29号

2010.3.31

ホームページ：<http://www.hiroshima-wenet.net/>

目 次

- 1頁 北東アジアセミナー報告
- 2頁 大邱市との交流報告
- 2頁 日本女性会議報告
- 3頁 國際女性デー報告
- 3頁 デートDVセミナー報告
- 4頁 WENETよりお知らせ

ひろしまWENETは、女性団体・グループ及び個人が連携し、全市的・横断的にその力を結集して女性問題の解決に向け行動することにより、団体の構成員及び個人のより一層の資質の向上と団体活動の進展を図るとともに、広島市が目指す男女共同参画社会の実現に寄与することを目的としています。この広報紙は会員および一般のみなさまにWENETの活動を知っていただくために発行しています。

忠清北道北東アジア男女共同参画セミナー(報告)



2009年10月8日(木)～11日(日)、韓国忠清北道清州市ラマダプラザ清州ホテルに於いて忠清北道女性発展センター主催で、「忠清北道北東アジア男女共同参画セミナー～性認知政策の為の国際官民協ネットワーク構築の討論会～」が開催されました。今回、清州(チェンジュ)市からの招待で、中国・韓国・日本の3カ国から参加しました。日本からは、篠原收氏(広島女学院大学教授)・藤井正一氏(広島県日韓親善協会理事)・WENETから会長西田と信政副会長の2名が出席しました。

主題発表では、日本の篠原收氏が、「日本での女性政策の変化と性認知政策の拡散のための地方政府の役割」を発表し、限られた時間の中でしたが「日韓の歴史」にも言及されました。指定討論では、各国の代表が「女性団体の活動と限界について」発表しました。会場には、忠清南北道から約200名の女性団体関係者が出席され、熱心に聴取されておりました。資料全般については、現在翻訳中です。夕食会では、お互いにリラックスし、何度も乾杯をし「ぜひ、広島でのセミナー開催を」と、幾人もの方々が望まれていました。「再会の機会を努力してゆきましょう」と、帰路の飛行機の中で話していました。

良い学びの機会を与えて頂いた事に感謝し、これから活動に生かしていくかなければと思っています。

(報告：会長 西田志都枝)

大邱(テグ)広域市女性団体協議会との交流会(報告)

2009年9月18日(金)から9月20日(日)2泊3日の旅程で広島市女性団体連絡会議(ひろしまWENET)の会員4団体10名が参加しました。

この交流会は、姉妹都市であるテグ広域市と広島市の女性団体が文化交流や相互友好のための機会とする意義深い交流会でした。テグ広域市からは20数名が参加されました。

9月18日に広島空港から仁川国際空港に到着し、空港にはテグ広域市女性団体協議会事務局長と通訳の方に出迎えていただきました。滞在するプリンスホテルでは南(ナン)テグ広域市女性団体協議会会长、申(シン)前テグ広域市女性団体協議会会长、テグ市女性青少年家族課の職員の方々に出迎えていただきました。歓迎夕食会はテグ市主催の晚餐で、両代表のあいさつと記念品交換会の後、オペラハウスに移動し、南会長が実行委員長を務められた「オペラ・インファンション」で、世界的有名なアンドレ・キム(ファンションデザイナー)のショーを観賞しました。その際、6ヶ国の大使と同様に広島市女性団体連絡会議の紹介もありました。ショーや昼食会・夕食会などに場所ごとに副市長、市議会議員によるごあいさつがありました。

19日は、慶州観光とナザレ園訪問、女性協議会役員の方々との食事交流会、20日はテグ保健大学にて交流懇談会が開催されました。10年間の空白をうめて、交流を再開したいとの熱い思いを受け、持ち帰り相談させてほしい旨を伝え10名の団員は帰路につきました。

(報告：副会長 信政ちえ子)



日本女性会議2009さかい(報告)



昨年10月「日本女性会議2009さかい」が、大会テーマ「山の動く日きたる～ジェンダー平等の宇宙へ～」を掲げ、大阪で開催されました。開会式は、女性の自立と解放をうたった堺の歌人与謝野晶子の詩「山の動く日きたる」の朗読と書による豪快なパフォーマンスで始まりました。又、開会式前日、アジアで初の国連女性開発基金(ユニフェム)事務所が、堺市立女性センターに開設されたこともあり、ニューヨーク本部から来られたイネス・アルベルティ事務局長が「貧困による飢えや暴力など様々な理由で苦しんでいる女性が多くいます。開発途上国の女性を支援することで、たくさんの子ども達が救われます。平等でよりよい世界をつくるためにも、女性のエンパワーメントが必要です。」と挨拶されました。

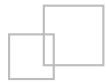
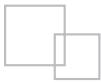
つづいて全体会Aでは、開会式に引き続き、シンポジウム・基調講演などが開かれました。記念講演では「貧困のない世界をめざして～地球全体を幸福にする経済学～」と題して、ジェフリー・サックス(コロンビア大学地球研究所所長、国連事務総長特別顧問、経済学者)が講演され、「女性の活力こそが、地域社会に大きな力を与え、社会改革の担い手になる…」と話されるなど、国際色豊かなものとなりました。

2日目は、17分科会が様々な形で開かれ、ジェンダー平等の実現に向けて問題提起を、それぞれの場で熱く語り合われました。

終わりに与謝野晶子の「婦選の歌」の一節をもって大会宣言とされました。

「女性の力及ぶところ はじめて平和の光あるらん」

(報告：2000+7平和 柴田幸子)



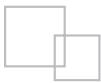
2010国際女性デーひろしま(報告)

3月8日は、国連事務総長が女性の十全かつ平等な社会参加の環境を整備するよう加盟国に対し呼びかける日となっている国際女性デーです。2010国際女性デー広島実行委員会は、それを記念して『2010国際女性デーひろしま「平和一核兵器廃絶をめざしてー』』と題して、3月7日(土)広島市女性教育センターに於いてつどいを開催し、約130名の参加がありました。WENETも実行委員会に参加し盛り上げました。映画「想う力」を観た後、広島県原爆被害者団体協議会副理事長池田精子さんの被爆体験からのお話を聞きました。そのお話から被害者の方々の想いを受け継ぎ、行動することや草の根の活動が世界の平和に大きな役割を果たすことを実感しました。最後に会場を飾った花を手に持ち、大勢の参加者と歌を唄いながら平和公園まで行進し、2010年のつどいを終えました。

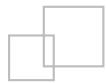
つどいの度に、世界の人々に平和のメッセージを寄せていただくよう呼びかけ、今回は67の国と地域から342通届きました。(3月7日現在)

関連企画として、「世界から届いたメッセージ」「日本の平和勢力図」「世界各地での原爆展の様子」などを展示し、広島市まちづくり市民交流プラザ(2月22日～2月26日)、WEプラザ(2月27日～3月7日)の2会場で、1,000人を超える人が鑑賞しました。

(報告：学習部)



デートDV防止セミナー(報告)



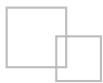
平成22年(2010年)2月20日(土)広島市女性教育センターにて、講師北伸千里氏によるDV防止セミナー「DVから脱出できる社会を作るために」を開催しました。

北伸先生は、昨年の8月のDVセミナーに引き続いで2度目の講演でした。今回は、「DVから脱出できる社会を作るために」副題として、～結婚や家庭をめぐる社会的背景～というテーマで講演されました。参加者は、学校関係、民生委員、各種女性団体等、48名でした。

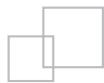


このテーマは、長い歴史を通して女性が歩んできた道のりを知り、これから進むべき方向性を考えさせられたものでした。DVの背景について、社会の制度はすでに変わっているにもかかわらず意識は根強く残っていること、例えば結婚イコール“入籍”(籍に入る)と言った考え方などです。現在は結婚すれば新しく夫婦単位の戸籍ができます。しかし妻は婚姻により夫の家に入るといった意識がいまだに残っています。また、結婚により、男性は1人前とみられることや、女性は○○さんの奥さんと呼ばれるなどもあります。結婚は愛情で結ばれたのですが、社会的な制度や慣習により男女の格差が生じています。例えば、「性別役割分担」「イエ意識」「婚外子」「墓・葬式」などです。こうした格差の中で身体やことばの暴力、性暴力が起こりやすい関係になることがよくわかりました。今後もWENETは、DVのない社会をつくるため、いろいろな視点から研修を企画していきます。

(報告：啓発部)



WENETよりお知らせ



1.WENET総会(開催予告)

日 時:2010年5月22日(土)
15時30分~17時30分
場 所:WEプラザ(広島市女性教育センター)
第2会議室
課 題:2009年度事業報告、決算報告、
2010年度事業計画(案)、予算(案)等

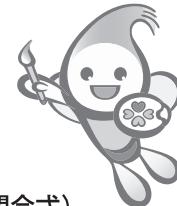
会議後(18時~)に、会食のひとときをもちます。
皆様ご参加ください。

2.日韓男女共同参画フォーラム (開催予告)

日 時:2010年10月上旬
場 所:WEプラザ(広島市女性教育センター)

2009年9・10月の韓国訪問研修後の取り組みと
して、フォーラムと交流行事を開催予定です。
実行委員会の準備会を立ち上げました。
参加して、交流を深めましょう。

3.日本女性会議2010「きょうと」開催のおしらせ



日 時:2010年10月1日(金) 分科会
2010年10月2日(土) 全体会
(開会式・基調報告・基調講演・記念講演・シンポジウム・閉会式)
2010年10月3日(日) 市内視察

場 所:国立京都国際会館

テー マ:一人ひとりが輝く、色彩あふれる世界へ
京都の優れた特性を生かし、すべての市民が個人としての誇りと家族や地域のきずなを
大切にし、未来に向かって希望を持って暮らすことが出来るまちづくりへの心意気を全国に
発信するとともに、男女共同参画社会の実現に向けた新たな一步を踏み出していくます。

主 催:日本女性会議2010きょうと実行委員会、京都市

後 援:内閣府、厚生労働省、京都府 他

広島市男女共同参画課に、京都市よりパンフレットやポスターなどが届き次第、WENETの会員の皆様に
情報提供いたします。ふるってご参加ください。

編集後記

昨年10月に開催された、日韓男女共同参画セミナーにおいて、各国の女性指導者たちは「ぜひ、広島でセミナーを開催しましょう」と提案されました。この思いを実現させるため、今年10月に広島で開催予定となりました。継続的なつながりが、お互いを理解しあうことにつながり、交流平和の夢は世界に広がりますね。

第29号 2010年3月31日
発行者 広島市女性団体連絡会議
(広島市市民局人権啓発部
男女共同参画課気付)
責任者 西田志都枝

